

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 施設内部では訓練等行っている。地域の方はいつでも協力していただけるとのことだが実際に近隣の方との避難訓練をしたことが無い。	近隣の方と避難訓練を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を通して近隣の方への訓練への参加をお願いしていく。 ・消防団、消防署の指導を受ける。 	12ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践 面会者による感染防止の為、面会者の感染の有無を確認するため施錠している。又、感染防止の為、外出も控えていただいている。	以前のように外出できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザも落ち着いてきたので、玄関を開錠する。面会の方には引き続き、手指消毒をお願いする。 ・外出も計画していく。日々の買い物も以前の状態に戻れるよう入居者の方に積極的に参加していただく。 	3ヶ月
3	11	運営に関する職員の意見の反映 日々の忙しさに追われ職員同士のコミュニケーションが以前よりも減っている。ミーティングの回数も減り、カンファレンスで手一杯の状態の時がある。職員同士長い付き合いでも、やはり時間をとって話し合いを行うことが必要である。	1～2ヶ月ごとに、ミーティングや勉強会を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員には外部研修に参加してもらい、外部の情報も報告しあったり、勉強会を行う。 ・管理者、リーダーが日時を決め、ミーティングを定期的に行い、業務や記録に関して見直しを実施し、検討することによって入居者の方とのかかわりについて見直しを行う。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。